

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	山添村			代表者名	野村栄作
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	総合政策課	連絡先電話番号	0743-85-0040
担当者役職	主事	担当者氏名	中東和也	連絡先E-mail	
住所	630-2344 奈良県山添村大字大西151番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	DX推進事業		
概要	今年度実施予定のDX推進計画の改定や基幹系システム・内部情報系システムの導入を適切に執行し、今後の村のDXを更に進めるため、導入の手法やデジタルに関する専門的な部分、国や他市町村の動向等についての助言、支援を頂きたい。				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 計画策定支援 テレワーク 自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体セキュリティ				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年6月20日	支援・助言(オンライン)	15時00分	17時00分	10
			活動時間（分）	110	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	武城 文明
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	現在導入を予定している内部情報システムのプロポーザルについて、現状を適切に整理し、対応が完了しているもの、課題、懸念点を明確にし、具体的な方向性を確認することができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	3人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	3			
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本年「自治体システムの標準化・共通化」及び「内部情報系システム」の導入を予定している。しかし、これらの導入にあたり事業者と対等に交渉するには必要な知識・経験が不足している。また、DX推進計画が今年度で終了することから次期計画の策定にあたり、現状と残された課題を正しく把握し、効果的なデジタル技術を導入していく必要がある。今後の村のデジタル化を検討するにあたり、専門家の助言が必要になる。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	今年度中の自治体システムの標準化・共通化、内部情報システムの導入及びDX推進計画の策定の完了を目標とする				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	内部情報システムの導入について今月プロポーザルを予定している。プロポーザルのスケジュールや提案書の評価基準や評価者の選定、プレゼンテーションの実施方法について包括的な助言を受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	プロポーザルの仕様書や評価書の作成の完了。プレゼンテーション当日の段取りの把握が完了した。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	③事業に係るシステムの調達仕様書を策定できた仕様書や評価基準書等の作成が完了した。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	プレゼンテーション自体は後日行われる。業者決定後の構築について今後相談していく。また、DX計画や標準化システム導入についての検討を今後行っていく	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートを行う支援内容では無かったためアンケートを行っていない	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する 内部情報システムの導入については6月27日に事業者を決定し、構築に向けたやりとりを行っていく。その中で発生した問題点をアドバイザーに相談していく
4-4. 事業の最終的な目指す姿	国が求める自治体システムの標準化・共通化に準拠するとともに、本村が目指すべきシステム像を確定し、村の実情にあった適切なシステムの導入、運用を行う。また職員の情報リテラシーを向上し今後の情報化社会に対応できる職員を育成する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

